

看護学部／看護学科	職名	助教	氏名	山口 馨子
-----------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

看護師として総合病院の一般病棟、看護専門学校の特任教員の経験を経て、福岡県立大学大学院看護学研究科（看護学修士）で、術後患者の観察に関するシミュレーション学習前後の眼球運動の変化について研究に取り組みました。現在は、シミュレーション教育や術後患者の観察に関する研究を継続しています。また、成人老年看護学演習でシミュレーション教育に携わり、学生と共に看護を考えより良い看護を目指しています。

2. 研究業績

① 最近の著書・論文

- ・ 笹山万紗代、山口馨子、大場美緒、御手洗みどり. 周術期看護演習の現状と課題に関する文献検討. 福岡県立大学看護学研究紀要 第22巻 2025 : 35-45.
- ・ 共に学ぶ・共に育豊かな看護教育を創る授業デザイン・授業リフレクションの実際 講義・演習編 メヂカルフレンド社 編集 目黒悟、永井睦子. 第2章-1 基礎看護学 山口馨子. 2023 : 18-38.
- ・ 山口馨子、笹山万紗代、大場美緒、村田和子、中井裕子、福田和美. クリティカルケア実習における看護学生の体験～フォーカス・グループインタビューの分析～. 福岡県立大学看護学研究紀要 第19巻 2022 : 69-76.
- ・ 村田和子、笹山万紗代、福田和美、大場美緒、政時和美、山口馨子、中井裕子、古庄夏香. 成人急性看護学実習におけるシミュレーション教育を取り入れたハイブリッド型学内実習の実践報告. 福岡県立大学研究紀要 第19巻 2022 : 99-105.
- ・ 政時和美、大場美緒、古庄夏香、中井裕子、村田和子、笹山万紗代、山口馨子、福田和美. 学内での対面とオンラインを組み合わせた成人慢性看護学実習の取り組み. 福岡県立大学研究紀要 第19巻 2022 : 115-122.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ Keiko Yamaguchi, Kazumi Fukuda. Comparison of learning motivation between simulation learning and DVD viewing learning in a post-operative patient observation situation for nursing students. 28th East Asian Forum of Nursing Scholars(EAFONS) , Seoul, Korea, 2025.
- ・ 山口馨子、福田和美、江上千代美. 術後患者の呼吸状態の観察場面における看護学生のシミュレーション学習前後の眼球運動の変化. 日本看護研究学会 第49回学術集会、オンライン開催、2023年
- ・ 山口馨子、福田和美. 看護場面における眼球運動計測機器を用いた観察に関する文献検討. 日本看護研究学会 第48回学術集会、オンライン開催、2022年

5. 所属学会

日本看護学教育学会、日本看護研究学会

6. 担当授業科目

基礎看護学実習Ⅱ・2単位・2年・通年、成人老年看護学Ⅰ（急性期）・2単位・2年・後期、成人老年看護学Ⅱ（回復期・慢性期）・2単位・2年・後期、セルフケア支援演習・1単位・3年・前期、クリティカルケア・周術期看護演習・1単位・3年・前期、成人老年急性期看護学実習3単位・3年・後期、卒業研究・2単位・4年・通年

7. 社会貢献活動